

## 第 360 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 29 年 5 月 12 日 (金) 13 時 30 分～15 時 40 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

(審議事項)

- (1) のれんに関するリサーチ・ペーパー
- (2) IASB 公開草案「負の補償を伴う期限前償還要素」(IFRS 第 9 号の修正案) へのコメント対応
- (3) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IFRS 第 1 号「国際財務報告基準の初度適用」一子会社の初度適用」へのコメント対応
- (4) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討
- (5) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討
- (6) 適用後レビューの計画策定の意見の募集に寄せられたコメントへの対応

IV. 議事概要

(審議事項)

- (1) のれんに関するリサーチ・ペーパー

川西常勤委員より、のれんに関する新たなリサーチ活動として実施した、日本のアナリストに対する詳細なインタビューの結果をリサーチ・ペーパー第 3 号「のれんを巡る財務情報に関するアナリストの見解」として公表することを検討している旨、及び当該リサーチ・ペーパーの文案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、公表することが承認された。

- (2) IASB 公開草案「負の補償を伴う期限前償還要素」(IFRS 第 9 号の修正案) へのコメント対応

川西常勤委員より、IASB より平成 29 年 4 月に公表された公開草案「負の補償を伴う期限前償還要素」(IFRS 第 9 号の修正案) へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、本コメント・レターを IASB に提出することが了承された。

- (3) IFRS 解釈指針委員会の暫定的なアジェンダ決定「IFRS 第 1 号「国際財務報告基準の初度適用」一子会社の初度適用」へのコメント対応

川西常勤委員より、IFRS 解釈指針委員会より平成 29 年 3 月に公表された暫定的なアジェンダ決定案「IFRS 第 1 号『国際財務報告基準の初度適用』一子会社の初度適用」へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、本コメント・レターを IFRS 解釈指針委員会に提出することが了承された。

- (4) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び淡河専門研究員より、税効果会計に係る会計基準の一部改正の文案、税効果会計に係る会計基準の適用指針の文案、中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針の文案、コメント募集等について説明がなされ、第 52 回税効果会計専門委員会(平成 29 年 5 月 8 日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば次

回以降の委員会において、公開草案の公表承認に関する審議を行う旨が説明された。

**(5) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討**

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、仮想通貨、仮想通貨交換業者の業務の内容及び基準開発において取り扱う範囲について、第 104 回実務対応専門委員会（平成 29 年 5 月 2 日開催）で参考人（日本ブロックチェーン協会及び日本仮想通貨事業者協会）からの意見聴取が行われたことが説明され、審議が行われた。

**(6) 適用後レビューの計画策定の意見の募集に寄せられたコメントへの対応**

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、平成 29 年 1 月 12 日に公表した「企業会計基準等に関する適用後レビューの計画策定についての意見の募集」に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、審議が行われた。

以 上